

みなさんこんにちは。昨日は少しの時間ですがみなさんに会えてとても嬉しかったです。「何をして過ごしていますか？」という先生の質問に対して「勉強してから…」という前置きをしてから、「ゲームをしています!」「家の中で運動しています!」「兄弟げんかしています!」と、元気な声が返ってきました。休校が延びて家にいると、自分の好きなことをゆっくりやることができます。先生も、家族と過ごす時間が増えて、息子たちと一緒に勉強したり遊んだり、料理したりもしています。学校が休みなのは淋しいですが、先生にとっては、家での過ごし方を考えるいい機会になっています。

今日は先日出された学年通信「おおきくなるってことは」について、先生も考えてみました。「おおきくなるってことは…」先生は、『好きなことをじぶんのせきにんでやること』だと思っています。時間があれば、好きなことを好きなだけできる。でもそれだけではいけない。好きなことをやりたくても、やらなきゃいけないことがあって(宿題とか…!)できないときもある。好きなことを仕事にして、生きていくために好きなことをやるときもある。

好きなことがあるって幸せです。それをやっているときはとても楽しいですから。好きなことをやっているときは、できないことがあっても諦めずに挑戦できます。好きなことをやるためには、やりたくないことも頑張れます。きっと。でも、どんな「好きなこと」を「どれだけ」「どうやって」やるのか、自分で考えて、自分の責任でやる。これが、少し「おおきくなるってこと」だと思います。

